

市電の運行が冬ダイヤに

11月21日(月)～来年3月31日(土)。

電車事業所 ☎(55) 3944

選挙人名簿の縦覧

12月1日(木)現在で登録する選挙人名簿の縦覧を行います。今回は、次の要件に該当する方が新たに登録されます。

住所要件 9月1日までに本市の住民票が作成された方。
年齢要件 平成3年12月2日までに生まれた方。

12月3日(土)～7日(水)午前8時30分～午後5時。選挙が行われる際は変更の場合あり。
所轄区の選挙管理委員会(区役所内/1階)

降雪期による里塚霊園管理事務所の一時閉所

12月1日(木)～来年4月1日(日)の間、閉所します。納骨などの手続きは、生活環境課(中央区大通西19 WEST 19)で受け付け。なお、墓域内での歩くスキーは禁止です。
生活環境課 ☎(616) 2855

特別奨学生募集

応募資格 本人か、父母などの養育者が市民で、来年4月から高等学校職業課程(普通科以外)、専修学校(高等課程)などに進学を希望する方か、来年度も引き続き在学する方

(再入学する卒業者を除く)。
支給額 技能習得資金 月額5千円(公立)、8千円(私立)。
入学支度資金(入学時のみ) 1万円(公立)、1万5千円(私立)。返還不要。
定各学年(定時制4年を含む)60人程度。

11月16日(水)～12月15日(木)に区役所の保健福祉課へ直接。現在受給中の方も申請が必要。収入額などにより選考あり。
区役所(1階)の保健福祉課

用途地域などの見直し素案にご意見を
来年4月に実施される用途地域の見直しに対する意見を募集。なお、左記の通り各區で説明会を開催。
意見提出 11月21日(月)から区役所などで配布する素案をご覧の上、12月20日(火)(必着まで)。

用途地域の見直し素案説明会

日時	会場
11/24(木)	北区民センター (北区北25西6)
11/25(金)	中央区民センター (中央区南2西10)
11/28(月)	西区民センター (西区琴似2の7)
11/29(火)	東区民センター (東区北11東7)
11/30(水)	白石区民センター (白石区本郷通3北)
12/1(木)	豊平区民センター (豊平区平岸6の10)
12/2(金)	厚別区民センター (厚別区厚別中央1の5)
12/5(月)	南区民センター (南区真駒内幸町2)
12/6(火)	手稲区民センター (手稲区前田1の11)
12/7(水)	清田区民センター (清田区清田1の2)

※時間はいずれも午後6時30分から

問 都市計画課 ☎(211) 2506



暮らしなるほどメモ 119番通報と救急車の利用は適切に

市内には31の救急隊が配置され、24時間体制で119番通報に対応しています。一人でも多くの命を救うために、ルールを守った正しい通報を心掛けましょう。

119番通報のポイント

下記の状況を落ち着いて正確に伝えてください。

- ① 火事か、救急か
- ② 住所
- ③ (患者の)年齢・性別
- ④ (患者の)意識はあるか、どんな症状か



住所を伝える際は、いち早く場所を特定するため、隣の建物名なども詳しく伝えましょう。

こんな通報はダメ!

本当に救急車が必要な人のため、このような要件で通報することはやめましょう。

- ・突き指などの軽いけがを診てほしい
- ・夜間・休日の当番病院を教えてください
- ・入院・通院したいので来てほしい

夜間・休日の当番病院の問い合わせは

北海道救急医療情報案内センター (24時間)
フリーダイヤル ☎0120-20-8699
携帯電話からは ☎011-221-8699 FAX 272-8699

詳細 指令課 ☎215-2080

Q. レジ袋を削減すると、どんな効果があるの?



A. ごみの減量になることはもちろん、二酸化炭素の発生を抑え、資源の節約につながります。

使い終わったレジ袋の多くは、そのままごみになり、製造、廃棄の段階で二酸化炭素が発生します。そのため、レジ袋を削減すると、ごみの減量だけでなく、二酸化炭素発生抑制や原料である石油資源の節約にもつながります。市は13事業者と協定を結び、マイバッグの持参を奨励してレジ袋削減に取り組んでいます。



みなさんの協力で大幅にレジ袋が減っています

マイバッグの持参率は約87%となり、レジ袋の量は大幅に減少。また、レジ袋の収益金は環境活動などに使われています。

- 削減できたレジ袋 約1億1,276万枚 (市民一人当たり約59枚)
 - 削減できたCO₂量 約5,249トン (トドマツ約36万本が吸収する量)
- ※削減量は平成22年4月～23年3月の数値

詳細 ごみ減量推進課 ☎211-2928

分別クイズ Q. プランターなどの園芸用の土は何の日に出す?

A. 「燃やせないごみ」の日。重くなり過ぎないように、なるべく小さいサイズの指定ごみ袋に分けて出してください。

目指せ! 1人1日400g以下

4月～9月の平均廃棄ごみ量 425g

ごみ減量ポイント 蛍光灯はリサイクルに 割れていない使用済みの蛍光灯は、リサイクル回収協力店に出せば資源になります。